

 **筑西伎座** でオリジナルCMが流せるようになりました。

「歌舞伎座 劇場内 新メディア企画」
イヤホンガイドCMのご提案

株式会社イヤホンガイド

株式会社コミュニケーションプランニング

耳で観る歌舞伎・文楽 “イヤホンガイド”

イヤホンガイド・CM とは

松竹株式会社グループ事業「イヤホンガイド」とは、観劇の際舞台の進行に合わせ、あらずじ、配役、衣裳等を解説する「耳で観る」観劇用のツールです。

このイヤホンガイドにより観劇の楽しさが倍増するため

また、昨今の歌舞伎ブーム等によりその利用数も増加しており、観劇には不可欠なアイテムともなっております。

今回、御社顧客の属性と非常に近いと思われる「歌舞伎」に関連した企画をご提案申し上げます。

イヤホンガイド・CMとはイヤホンガイドを媒体とした音声CMです。

視聴サイト (http://www.eg-gm.jp/e_guide/sound/top_sample.mp3)



●イヤホンガイド利用観劇者の耳にダイレクトに流れる広告

観劇前の期待感／緊張感の中、
開演ベル終了後のCM放送のため
記憶度の大変高い
CM効果が得られます。

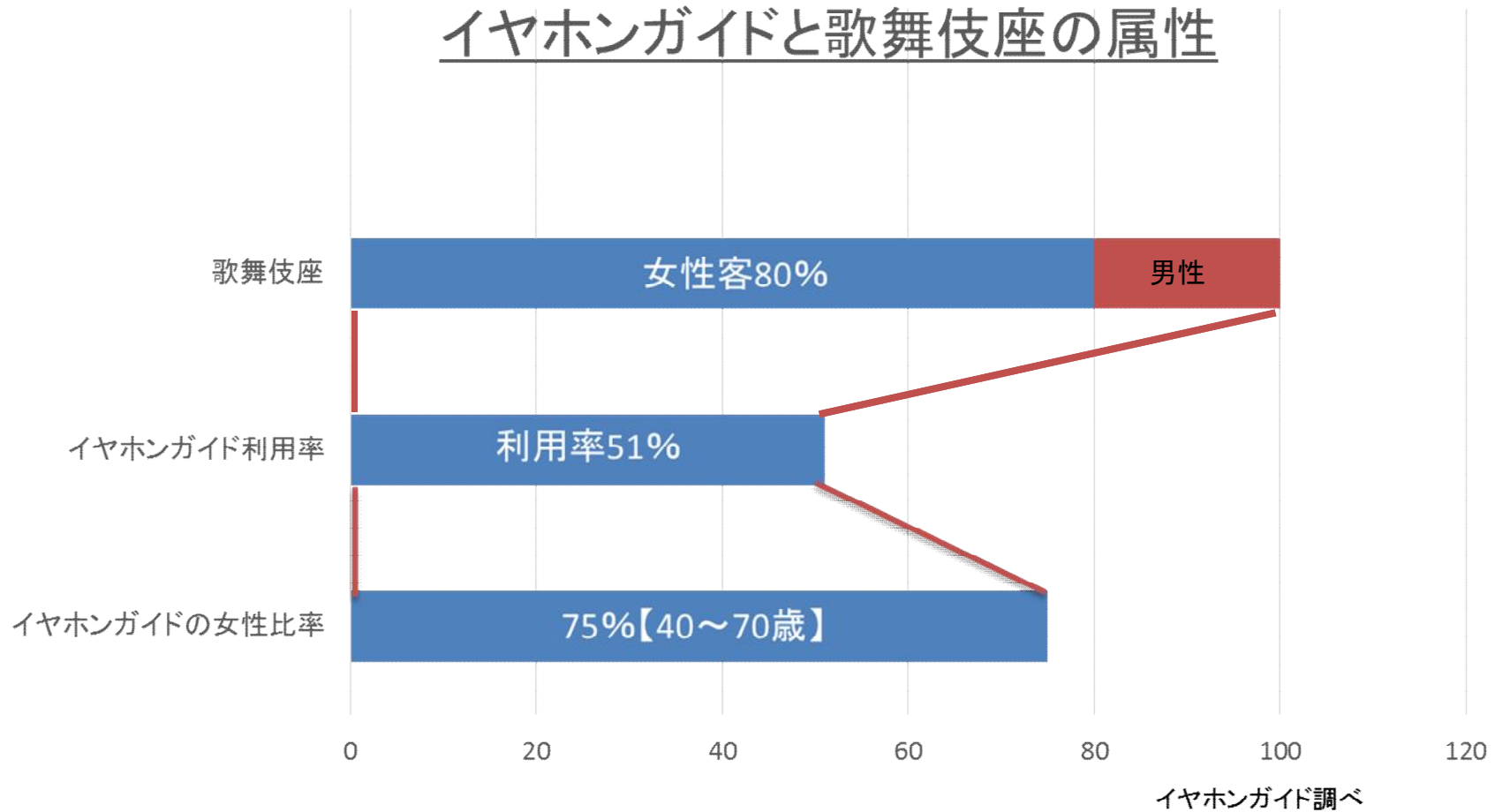
また、オプションとして歌舞伎俳優のナレーションを採用した、
他媒体ではできないユニークで効果のあるCM演出も可能になります。



「歌舞伎座 来場者について」

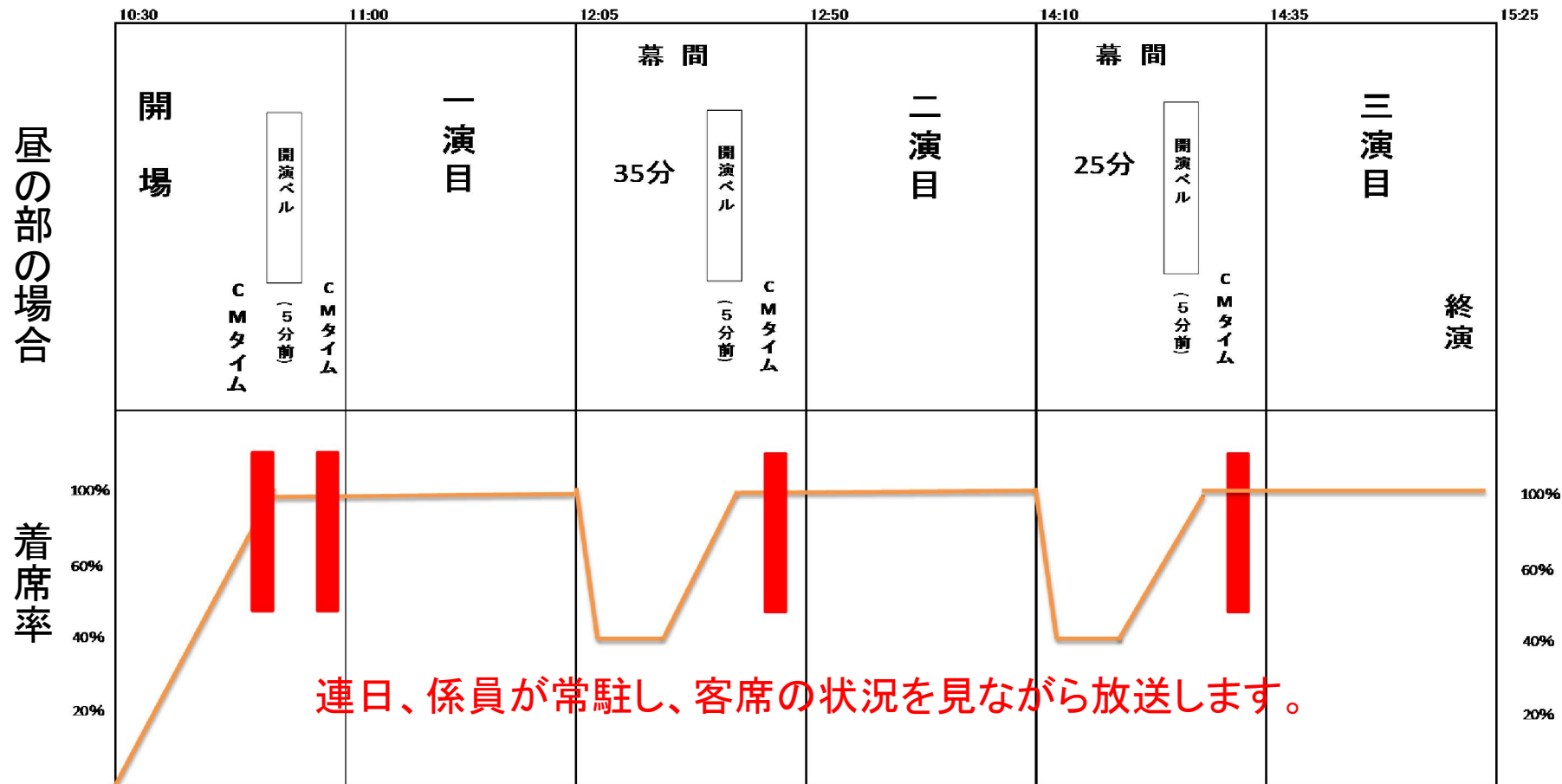
- 40～60歳代の消費意識の高い文化的女性が中心
歌舞伎、文楽等の観劇層は、収入、可処分所得も高く比較的時間も余裕があり、購買意欲や余暇活動の活発な人たちが多く見受けられます。
また、料金では1等席(¥18,000)が圧倒的に人気があります。
- 効果的な広告対象商品
来場者の大部分が富裕層で構成される歌舞伎ファンは可処分所得が高く、健康意識・消費意識が非常に高い層と言えます。
劇場に近い商業施設はもとより、高級宝飾品・ファッション・化粧品・嗜好品・中高年対象の商品訴求に最適です。
- 来場者の性別 女性 80% 男性 20%
- 2014年12月度 約84,000人来場(イヤホンガイド調べ)
- 席数 1800

イヤホンガイドと歌舞伎座の属性



2014年12月 イヤホンガイド貸出数:43,000台(歌舞伎座入場者数:84,000人)

CM放送時と着席率について



- イヤホンガイドCMは聴取率100%の時にCMを流します。
- 開幕への期待感、緊張感により集中力が高まる時に、CMを流します

時間	歌舞伎座	イヤホンガイド& イヤホンガイドCM	聴取率
開場 10:30	イヤホンガイドは、場内窓口で保証金を含めた代金を支払います。 (終演後イヤホン機器を返却し保証金も返却されます。)	本日の公演の出演者、また1演目の見どころの解説を開演近くまで放送します。 イヤホンガイドCMのご案内と、 1回目のイヤホンガイドCMの放送をします。	来場者は着席後、イヤホンガイドをつけると同時に解説アナウンスが放送されている為着席後すぐに装着し貸借者は聴取しています。 100%
10:55 (開演5分前)	開演ベル	2回目のCMタイム (開演前、2分前後)	更にこれから芝居がはじまる緊張感の中でCM放送。聴取率は100%になります。
開演11:00~12:15	1演目	筋書及び舞台の解説	100%
幕間(35分)	この幕間は、昼食時間等の休憩時間となります。	2演目の解説、来月注目の演劇などの解説。 記念公演では役者の対談、懐かしのインタビューなども放送されます。	この35分の幕間中、イヤホンガイドは演劇に関する見どころ情報などが常に放送されています。 離席以外、幕間の後半は聴取率が非常に高くなります。 (昼食に関して、全般的に場内のレストランは割高の為、近隣デパート、お弁当店で購入されお席で飲食される方が多数です。)60%→100%
12:45 (開演5分前)	開演ベル	3回目のCMタイム (開演前、2分前後)	開演ベル2分後にCMを流します。 イヤホンガイド来場者は、着席し100%聴取しています。
開演12:50~14:10	2演目	筋書及び舞台の解説	100%
幕間(25分)	休憩		60%→100%
14:30 (開演5分前)	開演ベル	4回目のCMタイム (開演前、2分前後)	100%
開演14:35~15:25	3演目	筋書及び舞台の解説	100%
終演	イヤホン回収、保証金返却		

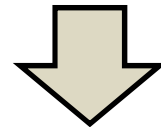
イヤホンガイドCM効果

【歌舞伎座ターゲット層】

中高年女性

+

富裕層

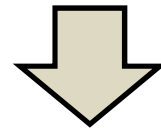


イヤホンガイドCM訴求

100%の聴取率



開演ベル後のCM



サンプリング・パンフレット等の配布

Q&A

イヤホンガイドについて

Q イヤホンガイドとは何？

歌舞伎などの観劇の際に舞台の進行に合わせ、あらすじ、時代背景、配役、舞台、衣装等の解説をします。

歌舞伎座館内の窓口で¥1700(内保証金¥1000)を支払い、イヤホンガイドを借り終演後、窓口に戻却します。この時、保証金は返金されます。

Q 映画と違い、毎日芝居の流れが多少違うと思いますが、ガイドはそういう場合どのように対応していますか？

館内に常時、係員が常駐しており、芝居の動き、流れを見ながら調節しています。

Q イヤホンガイドは、観劇中だけ放送されていますか？

幕間(休憩時間)中も次の演目の解説を放送したり、来月の出し物の解説をしています。
記念公演(襲名や顔見世興行、追善興行等の記念公演は、役者の対談、懐かしのインタビュー等も放送され大変人気があります。

Q イヤホンガイドは、どの位利用されていますか？

2014年度12月度の調べでは、43000台/月、貸し出されています。(歌舞伎座)
この数字から貸与率は51%に換算され
歌舞伎座来場者の約半数のお客様が借りております。

Q イヤホンガイドは、どこの劇場で賃借していますか？

国立劇場	歌舞伎地方巡業会場
国立能楽堂	スポーツ施設
歌舞伎座	展覧会場
新橋演舞場	
明治座	
京都南座	
大阪松竹座	
博多座	

イヤホンガイドCMについて

Q イヤホンガイドCMはいつ、何回放送されますか？

その月の公演内容にもよりますが
開演前 +開演直前 +第2演目直前 +第3演目直前
に放送をし、通常4回～5回のCM放送です。

Q 観劇者がイヤホンガイドを外している事が考えられますが・・・？

劇場開演の場合、開演5分前に『開演ベル』が鳴ります。
このベルでほとんどの来場者は席につきます。
その後各イヤホンガイドCMは開演ベルの2分後に
放送しますので100%の聴取率になります。

Q 開演ベルが鳴っても、着席が不十分の時どうするのですか？

係員が常駐していますので、お客様の着席を見ながら
100%に近い状況時にCMを放送します。

Q 昼食時間はイヤホンを外し、館内のレストラン・化粧室に行くのでCMが聞けないのでは？

開演5分前のベル後にCMを流しますのでほとんどのお客様は席に戻っています。
(昼食時間の幕間は35分間ですが、最近の傾向として近隣のお弁当屋さん、デパ地下で買い、お席で
飲食をし、イヤホンガイドの情報を聞いています。)

Q CMと連動してサンプリングは可能ですか？

可能です。但し、サンプリングの大きさ等の打合せが必要です。

Q CMと連動して印刷物は配布可能ですか？

可能です。イヤホンガイド機器貸出時に『耳で観る歌舞伎』パンフレットを同時に配布していますので
その用紙の広告スペースに印刷が出来ます。

イヤホンガイド・CM 料金

イヤホンガイド・アドは、基本的に1か月1公演 昼の部・夜の部を
2枠に区分いたします。

昼の部:1枠

夜の部:1枠

放送本数について

1枠:25日間×4～5回/各部 (演目により差異があります)

CMタイムについて

30秒

料 金 制作費

詳しくは、お問い合わせください。

制作に関して

別途審査(内容、長さ等)があります。

本件に関するお問合せ先

企画・制作

〒104-0061 東京都中央区銀座3-14-1
銀座3丁目ビル5F

株式会社イヤホンガイド

広告取扱窓口

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-11-13
富士新宿ビル4F BSO
☎03-3358-5777

株式会社コミュニケーションプランニング